

予算決算委員会第4回定例会（全体会） 会議録

日 時 令和2年12月16日（水曜日）

午前10時30分開会，午前11時26分閉会

場 所 第1委員会室

日 程

1 開 会

2 議長あいさつ

3 審査内容

議案第72号 令和2年度土浦市一般会計補正予算（第11回）

4 閉 会

出席委員（23名）

委員長 吉田 千鶴子

副委員長 海老原 一郎

委 員 久松 猛

委 員 内田 卓男

委 員 福田 一夫

委 員 柏村 忠志

委 員 吉田 博史

委 員 矢口 清

委 員 柳澤 明

委 員 柴原 伊一郎

委 員 篠塚 昌毅

委 員 小坂 博

委 員 平石 勝司

委 員 鈴木 一彦

委 員 下村 壽郎

委 員 今野 貴子

委 員 島岡 宏明

委 員 塚原 圭二

委 員 勝田 達也

委 員 矢口 勝雄

委 員 目黒 英一

委 員 奥谷 崇

委 員 田子 優奈

欠席委員（１名）

委 員 寺内 充

事務局職員出席

局 長	小松澤	文 雄
次 長	天 貝	健 一
係 長	小 野	聡
主 査	寺 嶋	克 己
主 任	松 本	裕 司

傍聴者（０名）

○吉田（千）委員長 只今から、予算決算委員会を開催いたします。審査の流れですが、歳入についての審議結果報告をし、歳出についての審議結果を各分科会長から報告をしていただきます。歳入については、先日、全体会で審査をしていただいたので報告のみとし、歳出については、各分科会の報告後に質疑を行っていただき、その後、採決したいと存じます。発言者は議事録を起こす関係で発言を録音させていただきますので、マイクの使用をお願いします。それでは、協議事項の審査に入ります。議案第７２号令和２年度土浦市一般会計補正予算（第１１回）を議題といたします。まず、歳入の審査結果を報告いたします。

○吉田（千）委員長 ご報告申し上げます。議案第７２号の内、付託されました歳入の審査において、議論された主な内容及び意見等を申しあげます。今回の補正は、歳入・歳出それぞれ１７億３，６９９万９，０００円を追加し、総額を７０２億８，３３２万８，０００円とするものです。内容につきましては、第１５款使用料及び手数料第１項使用料第８目教育使用料は、新型コロナウイルス感染症の影響により一般営業を中止したことに伴う水郷プール使用料収入の全額を減額計上するものです。第１６款国庫支出金第２項国庫補助金は、ＧＩＧＡスクール構想推進事業に対する情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金を事業費に応じて小中学校の配分額を振り替える更正を行うものです。第４項国庫交付金は、感染症対応地方創生臨時交付金の本市配分額のうち、リモート会議を行うためのタブレット端末導入費用やごみの排出に係る費用負担の軽減を図るためにごみ袋の無料配布費用等、予算化していなかった事業に充てるための計上のほか、小中学校の空調機器整備事業及びトイレ改造事業に対する大規模改造工事費交付金等を増額計上するものです。第１７款県支出金第２項県補助金は、テレワーク移住体験ツアー事業が採択されたことに伴い、たのしむ茨城テレワーク移住促進事業補助金等を増額計上するものです。第１９款寄付金は、実績見込みによるふるさと土浦応援寄付金

の大幅な増額及び感染症対策への衛生費寄付金を増額計上するものです。第20款繰入金は、収支不足を補てんするための財政調整基金繰入金の増及び土地開発公社の解散による基金の廃止に伴い土地開発公社対策基金繰入金を増額計上するものです。第22款諸収入は、宝くじ助成金の追加配分によるコミュニティ事業助成金の増額計上のほか、感染症拡大の影響で中学生の宿泊体験学習が中止になったことに伴う負担金の減額、また、休日緊急診療所の感染対策費に対する感染拡大防止等支援事業補助金の計上、土地開発公社の解散に伴う残余財産を計上するものです。第23款市債は、小中学校の空調機器整備事業費及びトイレ改造事業費の計上に伴う各学校施設整備事業費債を増額計上するものです。第4表地方債補正は、小中学校の空調設備整備事業費、GIGAスクール構想推進事業費、大規模改造事業費の増に伴い、本年度の各学校施設整備事業費債の発行限度額を増額するものです。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 それでは、次に、総務市民分科会より、ご報告をお願いします。

○今野総務市民分科会会長 ご報告申し上げます。議案第72号の内、付託されました総務市民委員会所管分の審査において、議論された内容及び意見等を申しあげます。第2款総務費第1項総務管理費第1目一般管理費は、亀城プラザ指定管理者指定管理料について、職員の減や新型コロナウイルス感染症の影響による利用料及び光熱水費の減額計上であります。第8目財産管理費は、本庁舎における新型コロナウイルス感染症の対策として、透明アクリルパーティションを窓口に設置するための消耗品の購入費用であります。第9目企画費は、ふるさと土浦応援寄付金の増に伴う委託料及びサイクリング環境PR誌の作成委託料等の増であります。第11目市民活動費は、新型コロナウイルス感染症の対策として、神立コミュニティセンターのトイレ改修工事及びインターネット環境の整備や宝くじの社会貢献広報事業のコミュニティ事業補助金の追加募集があったことから増額計上を行うものであります。第20目防災費は、避難所運営における適切かつ円滑な避難所運営に必要な物資を備蓄するための消耗品の増額であります。第24目財政調整基金費は、土浦市土地開発公社の解散に伴い、公社対策基金及び残余財産を積立てるものであります。第4款衛生費第3項清掃費第2目ごみ処理費は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から市民のごみ排出にかかる経費負担を軽減するため、市内の全世帯にごみ袋を無料で配布する増額補正であります。第8款消防費第1項消防費第1目常備消防費は、感染症防止資機材の購入及び10月1日付新規採用職員6名に要する被服等並びに抗体検査に係るもので、増額補正をするものであります。第2目非常備消防費は、消防団員が活動時に使用するサージカルマスクを購入するため増額補正をするものであります。その他、第1款議会費、第2款総務費、第3款民生費中第1項社会福祉費中第7目消費者行政費、第4款保健衛生費ただし第1項保健衛生費を除く、第8款消防費におきましては、本年4月の人事異動及び人事院勧告に伴う人件費の過不足について、補正をするものであります。第2表繰越明許費は、ごみ袋の無料配布において、引換期限を来年4月30日とすることに伴う、ごみ処理関係新型コロナウイルス感染症対策事業を繰越措置するものであります。第3表債務負担行為補正は、来年3月31日をもって指定管理者の指定期間が満了となる土浦市神立地区コミュニティセ

ンターの指定管理に係る基本協定を本年度中に締結する必要があること、また、第9次総合計画策定委託の契約を本年度中に締結する必要があることから、債務負担行為を設定するものであります。全ての審査が終了したことから、分科会に付託された議案第72号の原案に対して、反対する意見を確認したところ、反対する意見はございませんでした。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 次に、文教厚生分科会より、ご報告をお願いします。

○塚原文教厚生分科会会長 ご報告申し上げます。本定例会において、当文教厚生分科会に付託されました、議案1件につきましては、去る12月14日に委員会を開催し、執行部から詳細なる説明を求め、慎重に審査いたしました。以下、その審査の経過と結果について申し上げます。議案第72号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第11回）第1表歳出中第3款民生費ただし第1項社会福祉費中第7目消費者行政費を除く、第4款衛生費中第1項保健衛生費、第9款教育費、第3表債務負担行為補正中土浦市新治総合福祉センター指定管理者指定管理料、土浦市社会福祉センター指定管理者指定管理料、土浦市障害者自立支援センター指定管理者指定管理料、土浦市老人福祉センター「うらら」指定管理者指定管理料、土浦市老人福祉センター「湖畔荘」指定管理者指定管理料、土浦市ふれあいセンター「ながみね」指定管理者指定管理料、保育所給食調理等委託料、土浦市生涯学習館指定管理者指定管理料。第3款民生費は、市内福祉施設や保育所等における感染症対策消耗品費や、福祉避難所となる施設へのWi-Fi整備費等のほか、1項社会福祉費は、身元不明者等の埋火葬の増加に伴う報償費や、県支出金の内定に伴う市内在宅医療サービス事業所の車両整備に対する補助金等の計上であり、2項児童福祉費は、当初見込みより結婚新生活支援事業の対象者が増加したことによる補助金の増などであります。4款衛生費のうち、1項保健衛生費は、市施設における感染症対策消耗品費や、水害時の避難所となる保健センターへのWi-Fi整備費等の計上であります。第9款教育費のうち、2項小学校費、及び、3項中学校費は、国庫交付金の内定に伴う小中学校の空調設備整備事業費及び、トイレ改修事業費の計上、並びに、GIGAスクール構想推進事業に充てていた地方創生臨時交付金の一部が対象外と判明したことに伴う財源更正であり、5項社会教育費は、市民会館における感染症対策消耗品費、インターネット配信のための環境整備費、災害時の避難所となる各地区公民館へのWi-Fi整備費、図書館における感染症対策としての電子書籍権利使用料等の計上であり、6項保健体育費は、学校における感染症対策消耗品費の計上であります。第3表債務負担行為補正は、来年3月31日をもって指定管理者の指定期間が満了となる7施設について、来年4月1日以降の指定管理に係る基本協定を本年度中に締結する必要があること、また、来年4月1日以降の市立保育所給食調理業務の契約を本年度中に締結する必要があることから、債務負担行為を設定するものであります。慎重審査の結果、原案どおり可決すべきものと決しました。なお、市立保育所給食調理業務について意見があり、今後も市立保育所として施設運営をして行くことから、給食の調理についても、市職員によって行うことを検討していただきたいとのことでした。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 次に、産業建設分科会より、ご報告を願います。

○勝田産業建設分科会会長 ご報告申し上げます。本定例会において、当産業建設分科会に付託されました議案第72号については、去る12月15日に産業建設分科会を開催し、執行部から詳細なる説明を求め、審査を行いました。以下、議論の内容を申し上げます。令和2年度土浦市一般会計補正予算（第11回）第1表歳出中第5款農林水産業費、第6款商工費、第7款土木費、第3表債務負担行為補正中土浦市農業センター指定管理者指定管理料、土浦市国民宿舎「水郷」指定管理者指定管理料、土浦まちかど蔵指定管理者指定管理料、土浦市小町の館指定管理者指定管理料、土浦市霞ヶ浦総合公園テニスコート指定管理者指定管理料について御報告いたします。第1表歳出中、第6款商工費は、水害時の避難所となる勤労者総合福祉センターへのWi-Fi整備費や、観光施設における感染症対策消耗品費、まちかど蔵、小町の館などへのキャッシュレス環境整備費の計上などであります。その他、第5款農林水産業費から第7款土木費までにおきまして、本年4月の人事異動及び人事院勧告に伴う人件費の過不足のほか、感染症拡大による休館、事業中止に伴う指定管理料や補助金等について、補正するものであります。第3表債務負担行為補正については、来年3月31日をもって指定管理者の指定期間が満了となる5施設について、来年4月1日以降の指定管理に係る基本協定を本年度中に締結する必要があることから、債務負担行為を設定するものであります。執行部から詳細なる説明を受け、慎重に審査した結果、原案どおり可決すべきものと決しました。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 各分科会会長への質疑をお願いします。

（「なし」という声あり）

○吉田（千）委員長 意見も無いようなのでここで採決いたします。

議案第72号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第11回）は、原案どおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○吉田（千）委員長 ご異議なしと認めます。よって、議案第72号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第11回）は、全会一致にて原案どおり決しました。それではこれより報告書のとりまとめを行います。先ほどの各分科会長の報告を基に作成していきたいと思いますが、その他に盛り込んだ方が良い事項などがありましたら、ご意見を願います。

（「なし」の声あり）

○吉田（千）委員長 意見も無いようなのでここで委員長報告書をまとめてまいりますので暫時休憩とさせていただきます。

（午前10時48分 休憩）

（午前11時5分 再開）

○吉田（千）委員長 再開いたします。報告書がまとまりましたので、朗読させていただきます。

令和2年第4回定例会において、当予算決算委員会に付託されました、議案第72号

令和２年度土浦市一般会計補正予算（第１１回）について、その審査の経過と結果についてご報告申し上げます。今回の補正は、歳入・歳出それぞれ１７億３，６９９万９，０００円を追加し、総額を７０２億８，３３２万８，０００円とするものです。歳入の主な内容につきましては、第１５款使用料及び手数料第１項使用料第８目教育使用料、新型コロナウイルス感染症の影響により一般営業を中止したことに伴う水郷プール使用料収入の全額を減額計上するものです。第１６款国庫支出金第２項国庫補助金は、ＧＩＧＡスクール構想推進事業に対する情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金を事業費に応じて小中学校の配分額を振り替える更正を行うものです。第４項国庫交付金は、感染症対応地方創生臨時交付金の本市配分額のうち、リモート会議を行うためのタブレット端末導入費用やごみの排出に係る費用負担の軽減を図るためにごみ袋の無料配布費用等、予算化していなかった事業に充てるための計上のほか、小中学校の空調機器整備事業及びトイレ改造事業に対する大規模改造工事費 交付金等を増額計上するものです。第１７款県支出金第２項県補助金は、テレワーク移住体験ツアー事業が採択されたことに伴い、たのしむ茨城テレワーク移住促進事業補助金等を増額計上するものです。第１９款寄付金は、実績見込みによるふるさと土浦応援寄付金の大幅な増額及び感染症対策への衛生費寄付金を増額計上するものです。第２０款繰入金は、収支不足を補てんするための財政調整基金繰入金の増及び土地開発公社の解散による基金の廃止に伴い土地開発公社対策基金繰入金を増額計上するものです。第２２款諸収入は、宝くじ助成金の追加配分によるコミュニティ事業助成金の増額計上のほか、感染症拡大の影響で中学生の宿泊体験学習が中止になったことに伴う負担金の減額、また、休日緊急診療所の感染対策費に対する感染拡大防止等支援事業補助金の計上、土地開発公社の解散に伴う残余財産を計上するものです。第２３款市債は、小中学校の空調機器整備事業費及びトイレ改造事業費の計上に伴う各学校施設整備事業費債を増額計上するものです。続いて、歳出の主なものは、第２款総務費第１項総務管理費第１目一般管理費の、亀城プラザ指定管理者指定管理料については、職員の減や新型コロナウイルス感染症の影響による利用料及び光熱水費の減額計上であります。第８目財産管理費は、本庁舎における新型コロナウイルス感染症の対策として、透明アクリルパーティションを窓口に設置するための消耗品の購入費用であります。第９目企画費は、ふるさと土浦応援寄付金の増に伴う委託料及びサイクリング環境ＰＲ誌の作成委託料等の増であります。第１１目市民活動費は、新型コロナウイルス感染症の対策として、神立コミュニティセンターのトイレ改修工事及びインターネット環境の整備や宝くじの社会貢献広報事業のコミュニティ事業補助金の追加募集があったことから増額計上を行うものであります。第２０目防災費は、避難所運営における適切かつ円滑な避難所運営に必要な物資を備蓄するための消耗品の増額であります。第２４目財政調整基金費は、土浦市土地開発公社の解散に伴い、公社対策基金及び残余財産を積立てるものであります。第３款民生費第１項社会福祉費は、身元不明者等の埋火葬の増加に伴う報償費や、県支出金の内定に伴う市内在宅医療サービス事業所の車両整備に対する補助金等の計上であります。第２項児童福祉費は、当初見込みより結婚新生活支援事業の対象者が増加したことによる補助金の増などであ

ります。第4款衛生費第1項保健衛生費は、市施設における感染症対策消耗品費や水害時の避難所となる保健センターへのWi-Fi整備費等の計上であります。第3項清掃費第2目ごみ処理費は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から市民のごみ排出にかかる経費負担を軽減するため、市内の全世帯にごみ袋を無料で配布するための増額補正をするものであります。第6款商工費は、水害時の避難所となる勤労者総合福祉センターへのWi-Fi整備費や観光施設における感染症対策消耗品費、まちかど蔵、小町の館などへのキャッシュレス環境整備費の計上などであります。第8款消防費 第1項消防費第1目常備消防費は、感染症防止資機材の購入及び10月1日付新規採用職員6名に要する被服等並びに抗体検査に係る費用を増額補正するものであります。第2目非常備消防費は、消防団員が活動時に使用するサージカルマスクを購入するため増額補正をするものであります。第9款教育費のうち、第2項小学校費及び第3項中学校費は、国庫交付金の内定に伴う小中学校の空調設備整備事業費及びトイレ改修事業費の計上並びにGIGAスクール構想推進事業に充てていた地方創生臨時交付金の一部が対象外と判明したことに伴う財源更正であります。第5項社会教育費は、市民会館における感染症対策消耗品費、インターネット配信のための環境整備費、災害時の避難所となる各地区公民館へのWi-Fi整備費、図書館における感染症対策としての電子書籍 権利使用料等の計上であります。第6項保健体育費は、学校における感染症対策消耗品費の計上であります。以上の内容のほか、一般会計の各款におきまして、本年4月の人事異動及び人事院勧告に伴う人件費の過不足の補正を行うほか、感染拡大による休館や事業中止に伴う指定管理料や補助金等について、補正をするものです。第2表繰越明許費は、ごみ袋の無料配布において、引換期限を来年4月30日とすることに伴う、ごみ処理関係新型コロナウイルス感染症対策事業の繰越措置をするものであります。第3表債務負担行為補正は、来年3月31日をもって指定管理者の指定期間が満了となる13施設について、来年4月1日以降の指定管理に係る基本協定を本年度中に締結する必要があること、また、第9次総合計画を本年度から来年度にかけて策定すること、来年4月1日以降の市立保育所給食調理業務の契約を本年度中に締結する必要があることから、債務負担行為を設定するものです。なお、市立保育所給食調理業務について、今後も市立保育所として施設運営をしていくのであれば、給食の調理についても市職員によって行うことを検討していただきたいという意見が出されました。第4表地方債補正は、小中学校の空調設備整備事業費、GIGAスクール構想推進事業費、大規模改造事業費の増に伴い、本年度の各学校施設整備事業費債の発行限度額を増額するものです。以上のことから、採決の結果、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 以上です。これでよろしいでしょうか。

○福田委員 昨日も文教で問題になったんですけども、歳入でですね、例えば1ページの中段から下、トレイ改造事業。改造になっているんですね。同じく歳出におきまして、2ページの23款市債は、小中学校の空調機器整備事業費及びトイレ改造事業費の計上。改造事業になっています。同じく、歳出の方ですけどね、2ページ、11目ト

イレ改修工事。改修になっているんだよね。同じく、4ページの第9款教育費の小中学校の空調設備整備事業費及びトイレ改修事業費になっているんですが。改造か改修か。これどちらでもいいかなと思うんですが。

○吉田（千）委員長 ただいま、ご指摘をいただきました。改造事業，あるいは改修。

○久松委員 意味があって変えたわけではないでしょう。

○福田委員 歳出では改修になっています。歳入では改造になっている。意図があったんでしょうか。

○吉田（千）委員長 前も同じような言葉の文言で、それぞれで違った言い回しと言うのがありましたので、ちょっと確認をさせていただきたいと思います。

○勝田委員 改造と改修は違います。載ってますので正しくお使いになる方がよいかと思います。

○吉田（千）委員長 ちなみに改造とは。私もちょっと調べましたらば。改造とは手を加えて作り替えることを指す言葉です。さらによくするために手を加えて作り替えて機能を追加したりすることが改造で、現時点で不具合などが無い場合に使用します。修理を目的として少し作り替えるような場合は改修であり、改造とはいいませんと。そういう言葉の違いということでは載っておりました。というわけですが。

○吉田（千）委員長 大変お待ちいただいて恐縮でございます。字句の整理に係ることですので、皆さんから今いただいた貴重なご意見は、しっかり反映させていただきたく存じますが、委員長に一任ということで、皆様よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○吉田（千）委員長 ありがとうございます。それでは、字句の整理につきましては、委員長一任ということでよろしくどうぞお願いしたいと思います。それでは、以上でこのような形で報告をさせていただきたいと思います。以上で予算決算委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。